

## 2023年度 つむぎ北千住ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.2	引き続き、カフェやトイレなど清潔に保つように清掃や整理整頓を徹底してまいります。また安全に支援を行うことができる環境づくりに努めてまいります。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	3.7	園との会議体や時間を調整し、全スタッフが適切に休憩、休暇を取得できるように、スタッフ間での連携を密にとり、体制を整えてまいります。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.7	利用者アンケートの結果を職員内で周知し、ご意見を参考に支援や業務改善につなげてまいります。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.0	法人内で園長大学⑥・保育士大学での動画コンテンツの視聴、社内報での研修案内の周知を行い、スタッフの支援スキル向上を図ってまいります。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		保護者へのフィードバックの仕方についてご意見をいただいております。保育園とも協力しながら保護者様に適切な様子のお伝えの方法、面談時間の調整などスタッフと検討してまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.2	法人共通のアセスメントツールを使用し、記入者以外のスタッフが見て分かりやすいツールになっています。スタッフより改善案などが出た場合には、帳票改定の提案を行い、使いやすくなるように努めてまいります。
	Q8	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.8	グループ支援の前にスタッフ間で打合せを行い、適切な支援ができるように心がけております。今後もお子さまの様子に合わせて柔軟な支援を行ってまいります。
	Q9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.0	戸外での活動や、生き物や植物、自然物を活かした活動など、直接体験を通じた支援を引き続き検討してまいります。またお子さまの主体性を大切に活動を検討してまいります。
	Q10	プログラム開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	3.8	朝礼やグループ支援前に打合せを確実にし、役割分担や環境設定など確認し、適切な支援を提供できるように努めてまいります。
	Q11	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	3.0	支援後の振り返りや終礼で情報共有を行い、次の支援につながるように連携を密にとりてまいります。また社用携帯でのチャット機能で情報共有を迅速に行ってまいります。
	Q12	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.0	支援後に記録する時間を設けております。またマンスリー支援ではスタッフ間で連携して記録時間を設けています。情報共有をしながら、正確な記録を残すように今後も努めてまいります。
	Q13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	4.5	6か月に一度は必ず見直しを行い、お子さまの様子にあった支援計画に更新いたします。また状況に応じて、適時見直しができるようにスタッフ間で情報共有を行ってまいります。
	Q14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	4.0	児童発達支援ガイドラインに従い、自立支援や創作活動の提案、充実した時間が過ぎるように活動を提案し適切な支援を行うように努めてまいります。
	Q15	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		適切にモニタリング・アセスメントを実施し、お子さまに合わせて作成された個別支援計画を基に、充実した支援が提供できるように努めてまいります。
	保護者様との連携や関係機関について	Q16	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3.8
Q17		所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.2	保護者様のご希望に合わせて適時、所属園との連携を図らせていただきます。また併設している北千住どろんこ保育園と日々連携し、お子さまが過ごしやすい環境や関わり方を検討してまいります。
Q18		児童発達支援事業所同士で連携をとり、利用児についての情報共有、相互理解に務めているか。	2.8	保護者様のご希望に合わせて、併用している他事業所との連携を密に図らせていただきます。
Q19		児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.0	保護者様のご希望に合わせて、就学支援シートの活用や情報共有を行い、お子さまが円滑にサービスを利用できるように努めてまいります。
Q20		児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2.7	新型コロナウイルスの影響により、近隣の事業所との連携が小規模になっていました。今後はうめだあけぼの学園や足立区障害者支援センター等と連携し、研修会の参加、情報共有、支援の質を向上を目的とした連携に努めてまいります。
Q21		地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	2.5	新型コロナウイルスの影響によって、自立支援協議会の開催が小規模になっておりました。今後は積極的に参加し、地域で包括的に支援が行えるように努めてまいります。
Q22		障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.3	併設している北千住どろんこ保育園の園児と日々一緒に活動しております。グループ支援、個別支援においても、一緒に活動する機会をより一層増やしてまいります。
Q23		事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	4.0	今年度のどろんこ祭りは多くの方に来場していただきました。また卒園児や地域の方が園庭開放やちきんえっぐ利用の際、つむぎカフェを利用してくださることもあります。今後も地域の皆様が開かれた運営を行ってまいります。
Q24		保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	3.8	引き続き、日々の保護者様との情報共有や、事業所内相談支援を活用し、保護者様に対しても適切な支援が提供できるように努めてまいります。
Q25		関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		足立区や区内外の他事業所、関係機関と連携をより密にとらせていただき、適切な支援が提供できるように努めてまいります。

## 2023年度 つむぎ北千住ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

保護者様やお子さまへの対応などについて	Q26	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	3.8	スタッフ一人一人が見学の案内から契約まで丁寧な説明ができるように、引き続き周知徹底を行ってまいります。
	Q27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.0	保護者様からの相談など、ルーム全体で一緒に考えていけるように、日々の振り返りの時間の確保や、情報共有の場を継続して行なってまいります。
	Q28	保護者様同士が集まれる場の提供など、保護者様同士の連携につながる支援を行っているか。	4.0	保護者様が自由に使えるカフェづくりを行い、保護者様同士がリラックスして情報交換ができるように努めてまいります。またグループ支援の際には、スタッフが間を取り持ち、保護者様同士の交流につながるように心掛けてまいります。
	Q29	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.3	気になることやご意見などありましたら、いつでもお伝えください。迅速に対応させていただきます、お子さまや保護者様が安心してご利用いただけるように努めてまいります。
	Q30	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.0	毎月ブログの更新を行っています。今後はイベントの企画、告知などお子さまや保護者様にとって有益な情報も発信してまいります。
	Q31	障害のある子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	3.8	お子さまや保護者様に合わせて、必要に応じた意思疎通がとりやすい方法を引き続き検討しながら利用してまいります。
	Q32	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	4.5	個人情報の施錠保管や、個人情報書類の溶解ボックス活用等、個人情報の取り扱いは細心の注意を払って行なってまいります。
	Q33	スタッフ同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	3.5	日々の振り返り、事業所内での会議などをより多く行い、お子さまの支援の質を高められるように行なってまいります。
	Q34	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		スタッフ間で意見交換しながら、引き続き子ども一人ひとりに合わせた質の高い支援を提供できるよう努めてまいります。
	非常時の対応について	Q35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.7
Q36		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.5	毎月避難訓練を実施しています。マンスリーのお子さまやビジターのお子さまが有事の際に迅速な避難、安全が確保できるように心がけています。
Q37		虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	3.8	今年度、虐待防止の内部研修を行っています。また虐待防止委員会も設置しております。日々の支援の中でのお子さまとの関わりを振り返り、虐待防止に努めてまいります。
Q38		ヒヤリハット事例集を作成して、ルーム内で共有しているか。	4.0	日々の終礼でのヒヤリハットの共有を継続して行い、お子さまに危険が及ばない様に徹底してまいります。
Q39		非常時の対応について、ご提案をお聞かせください。		併設している北千住どろんこ保育園と一緒にお子さまの安全を第一に支援を提供できるよう努めてまいります。
満足度について	Q40	子どもは必要な支援を受けられていると感じていますか。	3.5	支援の質、事業所内での支援の在り方などスタッフ一人ひとりが意識を高めていけるよう、日々の振り返りや情報共有を密にし、必要な支援が提供できるように努めてまいります。
	Q41	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	3.8	日々の変化やお子さまの活躍した様子など、保護者様と情報共有を密にとり、お子さまの良い面をより引き出せるように努めてまいります。
	Q42	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		お忙しい中、貴重なご意見ありがとうございました。頂いた意見を参考に、よりよい園運営に繋げてまいります。

アンケート実施期間：2023年8月15日～9月5日

全回答数： 6

つむぎ北千住ルーム  
施設長 奥秋 優太